

*** ある日の育児日記から ***
 **** (9) 佐藤 和代 ***



娘のまは、二歳三月。うんちもおしっこも、オマルでできるようになりました。

ここまでできるのは大変でした。なんて書いてみたいところですがウソウソ。このあいだ、ちょっとしつこい便秘をしたので、いきむたびにオマルに座らせていたのです。そのうち、偶然（と思うのですが）おしっこがシャー！

とにかくまは、これまで一度も、オマルでおしっこしたことがなかったのです。保育園ではごくたまにできていたようですが、家ではまったくダメ。「うちの子は、タイミングをみて座らせれ

ば出るの」という話を聞くと、うらやましかったものです。

ところが、この一回がきっかけで、三日ほどのうちにすっかり「おしっこはオマルで」が身についたのですから驚きです。

言葉が出るようになったときも感じましたが、小さい子って本当に「急にできるようになる」ところが多いですね。力をためて、一定量が貯えら



パツリがうれしくて、誰にでも見せちゃうの

れてからでないと、外に出せないしくみになっているのでしょうか。
 「三、四日留守にするともう成長している」と、出張の多いお父さんは嘆いています。